

八戸LNG基地におけるLNG船受入と総合試運転の実施について ～北東北で初めてのLNG基地～

記者各位

当社(社長:西尾進路)は、本日、八戸LNG基地に第一船目のLNG船を受入れ、基地の総合試運転を開始しましたのでお知らせいたします。

今後は、各種設備や機器の機能確認および総合調整を実施し、2007年3月より操業を開始する予定です。

北東北では、都市ガスの高カロリー化を背景に、2007年度以降LNGの需要増大が見込まれていますが、同地域では今までLNGの受入施設がなく、需要家のLNG調達手段が限定されていました。当社は、北東北で初めてのLNG・天然ガスの供給拠点として八戸にLNG基地を設け、パイプラインやタンクローリーを活用し、都市ガス各社および産業需要家に向けて供給を行います。なお、同基地や水島LNG基地などを中心に、2012年度以降、当社のLNG供給能力は年間で100万トン超となる見込みです。

当社は、今後とも総合エネルギー企業としてお客様のニーズにお応えし、高品質で環境にやさしい商品・サービスを提供してまいります。

● <八戸LNG基地 概要>

1. 所在地 : 青森県八戸市大字河原木字宇兵衛河原8番3号
(新日本石油(株)八戸油槽所跡地)
2. 敷地面積 : 約2万m²
3. 設備 : 貯蔵設備 LNGタンク(4,500キロリットル×1基)
受入設備 専用岸壁(全長150m)
気化設備 毎時2トン×3基
払出設備 LNGローリー積載ゲート 3レーン
4. 供給能力 : 年間約6万トン



LNG船



LNG受入れタンク

以上